

NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

**ウェブカメラ対応ソフトウェア“EOS Webcam Utility”を公開
EOS シリーズ、PowerShot シリーズをウェブカメラとして活用可能**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘)は、キヤノン製カメラをウェブカメラとして活用できるソフトウェア“EOS Webcam Utility”の無償提供を9月下旬より開始します。



使用イメージ

“EOS Webcam Utility”は、レンズ交換式カメラ EOS シリーズやコンパクトカメラ PowerShot シリーズをウェブカメラとして活用できる PC 用のソフトウェアです。“EOS Webcam Utility”をインストールした PC と USB ケーブルで接続する簡単な操作で、対応のカメラをウェブカメラとして活用できます。フルサイズミラーレスカメラ「EOS R5」や「EOS R6」を含む41機種*のカメラに対応し、高画質な映像によるコミュニケーションを実現します。

映像を活用した新たなコミュニケーションスタイルやニューノーマルの生活様式が広まる中、ビジネスウェブ会議や映像のライブストリーミング配信、家族・友人とのコミュニケーション、遠隔授業など、さまざまな場面でオンラインコミュニケーションのニーズが高まっています。

“EOS Webcam Utility”は、2020年4月にキヤノン USA Inc. がベータ版として発表した「EOS Webcam Utility Beta」の正式版のソフトウェアです。ベータ版は、公開後70万以上のダウンロードがあり、キヤノン製カメラが新たなコミュニケーションツールとなりました。

正式版では対応機種を拡大し、「EOS R5」や「EOS R6」を含む全41機種のカメラに対応するほか、対応アプリケーションを13のアプリケーションに拡大しています。さらに、ソフトウェアを介さずにカメラの録画ボタンを押すだけで、ウェブ会議やライブストリーミング配信で使用している間にカメラ内の記録媒体に動画の録画保存が可能になりました。

※ 2020年9月17日時点。

* “EOS Webcam Utility”の公開は商品ページでお知らせします。

<対応カメラ>

- 一眼レフカメラ

EOS-1D X Mark III／EOS-1D X Mark II／EOS-1D X／EOS 5Ds R／EOS 5Ds／
EOS 5D Mark IV／EOS 5D Mark III／EOS 6D Mark II／EOS 6D／EOS 7D Mark II／
EOS 7D／EOS 90D／EOS 80D／EOS 70D／EOS 60D／EOS Kiss X10i／EOS Kiss X10／
EOS Kiss X9i／EOS 9000D／EOS 8000D／EOS Kiss X9／EOS Kiss X8i／EOS Kiss X7／
EOS Kiss X7i／EOS Kiss X5／EOS Kiss X90／EOS Kiss X80／EOS Kiss X70／EOS Kiss X50

- ミラーレスカメラ

EOS R5／EOS R6／EOS R／EOS Ra／EOS RP／EOS M6 Mark II／EOS Kiss M／EOS M200

- デジタルシネマカメラ

EOS-1D C

- コンパクトデジタルカメラ

PowerShot G5 X Mark II／PowerShot G7 X Mark III／Powershot SX70 HS

* 2020年9月17日時点。

<動作環境>

OS	Windows 10 (32bit / 64bit)
機種	上記 OS がプリインストールされていて、USB ポートが標準装備されていること
CPU	Intel Pentium 1.6GHz 以上
RAM	2GB 以上
ディスプレイ	解像度：1024×768 ピクセル以上 色 数：16ビットカラー以上

* “EOS Webcam Utility” の macOS の対応を予定しています。
準備が整い次第ホームページでお知らせします。

<動作確認済みアプリケーション>

Cisco Webex[®]／Discord／Facebook Live／Hangouts[™]／Hangouts Meet[™]／
Messenger／Streamlabs／Microsoft Teams／YouTube Live／Skype／Slack／
Open Broadcaster Software[®]／Zoom

* 記載されている製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。